

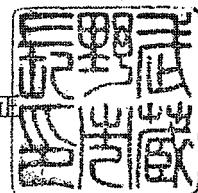


22武都ま第72号

平成22年5月31日

国土交通大臣 前原誠司 殿

武藏野市長 邑上守



### 東京外かく環状道路（関越道～東名高速間）に関する要望

日頃より、当市のまちづくり行政に御理解及び御協力を賜り、感謝申し上げます。

東京外かく環状道路（関越道～東名高速間）は、計画の構想段階から、沿線区市及び沿線地域住民との度重なる話し合いの上に進められてきた事業であり、これまでの話し合いにおいて当市は、一貫して、環境への影響について慎重に検討することや、適切な情報提供を求めてきました。

これらの経緯を踏まえ、国は、平成21年4月、対応の方針をとりまとめ、今後事業を実施するに際して、適切な情報提供その他の課題解決の取り組みを示しました。

しかし、平成22年4月、整備手法が合併施工方式から会社施工方式へ見直されたことから、事業に係る国の関与が弱まり、これまでの国と沿線区市及び沿線地域住民とで続けられてきた話し合いの経緯が、今後の検討の各段階で反映されないことを強く懸念しているところです。

そこで、当市は、対応の方針の確実な履行を前提としたうえで、現時点において再度下記の事項を要望し、国の誠意ある対応を求めます。

#### 記

##### 1 国の継続的な事業への関与について

事業の実施に際しては、大深度トンネルが環境へ与える影響や青梅街道インターチェンジへの車両の流出入が周辺道路へ与える影響等が懸念される。国は、市民が抱く不安や懸念を払拭するため、今後も責任をもって事業に関与し、丁寧な説明など、誠意ある対応に努めること。



## 2 地域への適切な情報提供について

市民の抱く不安や懸念を払拭するためには、適時適切な地域への情報提供が必要不可欠である。国は、沿線地域住民との話し合いの経緯を鑑み、事業の各段階に応じて必要な情報を適切に提供すること。

## 3 周辺のまちづくりへの協力

青梅街道インターチェンジの開設が、当市東部地区の交通、大気質・騒音、安全・安心その他の生活環境に与える影響が懸念されるため、今後も国は、都と連携し、地域の環境改善に必要な協力をを行うこと。

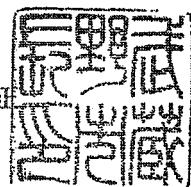
また、現在開催されている「武蔵野市における外環の地上部街路に関する話し合いの会」において、会が円滑に進行し、議論が深まるように、国も必要な協力をを行うこと。



22武都ま第72号  
平成22年5月31日

東京都知事 石原慎太郎 殿

武藏野市長 邑上守



### 東京外かく環状道路に関する要望

日頃より、当市のまちづくり行政に御理解及び御協力を賜り、感謝申し上げます。

東京外かく環状道路（関越道～東名高速間）は、計画の構想段階から、沿線区市及び沿線地域住民との度重なる話し合いの上に進められてきた事業であり、これまでの話し合いにおいて当市は、一貫して、環境への影響について慎重に検討することや、適切な情報提供を求めてきました。

これらの経緯を踏まえ、国は、平成21年4月、対応の方針をとりまとめ、今後事業を実施するに際して、適切な情報提供その他の課題解決の取り組みを示しました。

しかし、平成22年4月、整備手法が合併施工方式から会社施工方式へ見直されたことから、事業に係る国の関与が弱まり、これまでの国と沿線区市及び沿線地域住民とで続けられてきた話し合いの経緯が、今後の検討の各段階で反映されないことを強く懸念しているところです。

そこで、当市は、対応の方針の確実な履行を前提とした上で、国に対し、現時点における要望を提出いたしましたので、都としても下記事項について御尽力いただくことを要望いたします。

#### 記

##### 1 国の継続的な事業への関与について

事業の実施に際しては、大深度トンネルが環境へ与える影響や青梅街道インターチェンジへの車両の流入出が周辺道路へ与える影響等が懸念される。市民が抱く不安や懸念を払拭するため、今後も責任をもって事業に関与し、丁寧な説明など、誠意ある対応に努めることを、都は、国に対して働きかけること。



## 2 地域への適切な情報提供について

市民の抱く不安や懸念を払拭するためには、適時適切な地域への情報提供が必要不可欠である。沿線地域住民との話し合いの経緯を鑑み、事業の各段階に応じて必要な情報を適切に提供するように、都は、国に対して働きかけること。

## 3 周辺のまちづくりへの協力

青梅街道インターチェンジの開設が、当市東部地区の交通、大気質・騒音、安全・安心その他の生活環境に与える影響が懸念されるため、今後も都は、国と連携し、地域の環境改善に必要な協力をを行うこと。

## 4 外環の地上部街路について

現在開催されている「武蔵野市における外環の地上部街路に関する話し合いの会」において、円滑に会が進行され、議論が深まるように、迅速かつ適切にデータを提供すること。